

## 建設創造システム工学論文輪講

### Advanced Civil and Environmental Engineering Seminar

4単位 (必修)

建設創造システム工学コース教員

【授業目的】 研究テーマに関する論文を指導教員とともに輪講することにより、研究に関する知識・知見を深めるとともに、課題設定・解決能力ならびに発表能力を涵養する。また、TOEICの受験を通して、英語による情報収集・発信およびコミュニケーション能力を高める。

【授業概要】 各自の研究テーマに関する論文・書籍等を読解し、その内容を指導教員を含んだゼミにおいて発表するとともにレポートとして提出する。また、英語による情報収集・発信およびコミュニケーション能力を高めるために、TOEICの受験が義務付けられている。

【授業形式】 ポートフォリオ

【キーワード】 建設工学, 論文, 輪講, TOEIC

【関連科目】 『技術英会話』(0.5), 『技術英語特論』(0.5)

【履修上の注意】 論文の選定法, ゼミ日程等は指導教員の指示に従うこと。TOEICの成績は毎回速やかに指導教員報告すること。

【到達目標】

1. 研究テーマに関する基本的な知識ならびに発表能力を身につける。
2. TOEICの評点が、別途定める本コースの基準をクリアする。

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 論文輪講
3. TOEIC受験(各自計画的に受験し、結果を指導教員に報告。)

【成績評価基準】 到達目標1の達成度を論文輪講での発表内容および作成資料等に基づいて評価し、評点 $\geq 60\%$ を当目標のクリア条件とする。到達目標2の達成度を別途定める基準に基づいて評価し、評点 $\geq 60\%$ を当目標のクリア条件とする。すべての到達目標をクリアした場合を合格とし、成績は到達目標1および2の評点の重みをそれぞれ60%および40%として算出する。

【教科書】 授業中に紹介する。

【参考書】 授業中に紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216644>

【対象学生】 開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

- ⇒ 成行 (A510, 088-656-7326, nariyuki@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)
- ⇒ 教務委員会委員